

## 横浜市ESD推進コンソーシアム交流報告会 1月25日(土)開催

持続可能な開発目標（SDGs）とは、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むため、2030年に向けて世界全体が共に取り組むべき普遍的な目標として掲げられたものです。このSDGs達成のため、文部科学省は、これらの課題解決に向けて行動できる人材を育成する教育として、ESD（持続可能な開発のための教育）を推進しています。

横浜市は平成30年6月に「SDGs未来都市」の選定を受けました。教育委員会においても、平成28年度から「横浜市ESD推進コンソーシアム」を組織し、ESDに取り組んできました。

今年度も、文部科学省による「令和元年度SDGs達成の担い手育成（ESD）推進事業」の補助金を受け、市内21校の小・中・高等学校をESD推進校に指定し、SDGsの達成に向けた教育活動（ESD）を推進しています。

今年度で4度目となる報告会では、午前を児童生徒の部、午後を教員研修の部として、各ESD推進校等の取組や、本市以外のESD推進コンソーシアムとの交流の成果などを共有します。

【日時】令和2年1月25日(土)

第Ⅰ部	9:30~12:00 (受付 9:10~)	児童生徒の部	約250名参加予定
		児童生徒活動成果報告・情報交換	
第Ⅱ部	13:30~16:45 (受付 13:10~)	教員研修の部	約100名参加予定
		教職員・ESD関係者による情報交換	

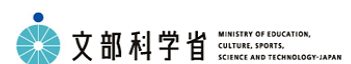
【場所】JICA横浜 (住所：横浜市中区新港2-3-1)

- ・JR・市営地下鉄 桜木町駅から徒歩15分 関内駅から徒歩15分
- ・みなとみらい線 馬車道駅から徒歩8分

【ESD( Education for Sustainable Development )とは】

ESDはEducation for Sustainable Developmentの略で「持続可能な開発のための教育」と訳されています。

今、世界には環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な問題があります。ESDとは、これらの現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組む(think globally, act locally)ことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。つまり、ESDは持続可能な社会づくりの担い手を育む教育です。



令和元年度文部科学省SDGsの担い手育成（ESD）推進事業  
「横浜市ESDコンソーシアム」

お問合せ先

教育委員会事務局 小中学校企画課長 石川 隆一

Tel 045-671-3233

横浜市のユネスコスクールと  
ESD 推進校の発信・交流の場

# 横浜市 ESD 推進コンソーシアム 交流報告会

2020年1月25日(土)

9:30~16:45

JICA 横浜



## 第Ⅰ部 9:30~12:00 (受付9:10~)

児童生徒活動成果報告・情報交換

(ユネスコスクール・ESD 推進校による)

## 第Ⅱ部 13:30~16:45 (受付13:10~)

教職員・ESD 関係者による情報交換

ESD による教育(学習)効果の評価についての  
シンポジウム・参加者の情報交換

会場: JICA 横浜

神奈川県横浜市中区  
新港 2-3-1



JR 線 桜木町/関内駅 徒歩 15 分  
みなとみらい線 馬車道駅 徒歩 8 分

主催 横浜市教育委員会

お問合せ 小中学校企画課  
045-671-3266

E-mail: ky-esd@city.yokohama.jp

下の QR コード・URL からアクセスをして申し込みをしてください

\* ESD...持続可能な開発のための教育

申込 URL <https://www.e-shinsei.city.yokohama.lg.jp/yokohama/uketsuke/dform.do?id=1576214799148>

スマートフォン版



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,  
CULTURE, SPORTS,  
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

令和元年度文部科学省 SDGs 達成の担い手育成(ESD)推進事業「横浜市ESD推進コンソーシアム」